

令和3年8月1日に思う

すべての国民の関心事でありますワクチン接種ですが、本村では村民皆様のご協力とスタッフの努力により、無事に終えることが出来ました。

今回、村の接種計画に対し、もとより健康意識の高い村民皆さんが、積極的にご協力いただいたことと社会福祉協議会事務局をはじめとする村のスタッフが、持ち場をこえて力を合わせ、念入りに打合せ等を重ねた結果であったと思います。たのもしさと高い“チーム力、をしっかりと感じました。

所期の目的達成はもちろんのこと、今回の接種業務は多くの成果を残してくれたと考えています。本村は、「誰もが健やかに暮らせる村づくり」をめざし、「地域包括ケアシステム」の構築が急務であります。そのためにも、関係機関（者）の連携や意思疎通は欠かすことができません。コミュニティーナースの取り組みが定着し、介護予防の拡充やケア会議等が充実している今、今回の一丸となった接種業務は、今後の「健康づくり」に何よりも頼もしく心強い成果であったと確信しています。

さて、今後は大雨対策と備えであります。今や線状降水帯なるものが猛威をふるっています。気象庁によりますと、この雨は、「日本のどこで発生してもおかしくない」としています。

さらに防災意識を高め、災害 から身を守る行動をお願いします。